
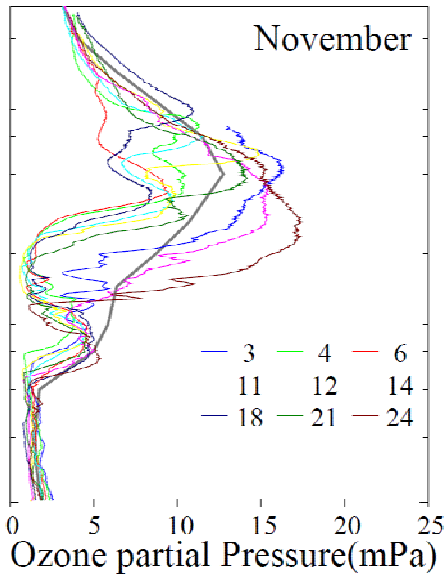


【タイトル】	オゾンゾンデ観測
【サブタイトル】	オゾンゾンデ観測データ
【観測期間】	1966年～現在
【観測風景】	
【データ概要】	<p>昭和基地(SYO)のオゾンゾンデ観測は、1966年から開始されている。地上から上空約35kmまでの気圧、気温、風向、風速、オゾン分圧を測定する。観測データは世界オゾン・紫外線データセンターへ報告する。また、帰国後はデータレポートを編集する。</p>
【データ名】	オゾンゾンデ観測
【観測点】	昭和基地
【データ形態】	デジタルデータ
【データ期間】	1966年～現在
【データ取得サンプリング】	平均週1回(季節により異なる)
【観測機器】	RS-KC02G型オゾンゾンデ
【データ公開】	南極資料(CD-ROM)
【データサンプル】	
【データ管理者(問合せ先)】	気象庁
【e-mail】	antarctic@met.kishou.go.jp
【関連機関】	<p>世界気象機関(World Meteorological Organization:WMO) 世界オゾン・紫外線データセンター(World Ozone and Ultraviolet Radiation Data Centre:WOUDC)</p>
【主な研究成果】	<p>南極資料No.30,39,42,49,50,51,60,65,70,78,81 南極資料Vol.30,31,32,33,34,35,37,38,39,40,41,43,44,46,47,49,50</p>